

## 補助事業概要の広報資料

補助事業番号 23-1-050

補助事業名 平成23年度 国内スポーツ競技力向上のための事業補助事業

補助事業者名 公益財団法人 日本体育協会

### 1. 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

本会は定款において、国民体育大会を開催し、スポーツ少年団の育成に努めるほか、各種国民スポーツ振興事業を推進していく役割を担っており、主要事業をさらに効果的に展開して、生涯スポーツ社会の実現に向けた体制の構築を図り、もって公益の増進に寄与する。

#### (2) 実施内容

##### ア. 国民体育大会実施事業

全国9ブロックで実施した国民大会ブロック大会に対し、開催費の一部を助成した(参加者41,635名)。



国民体育大会ブロック大会競技会場の表示

銃剣道競技の試合風景

##### イ. 日本スポーツマスターズ実施事業

スポーツ愛好者の中でも競技志向の高い中・高齢者層を対象としたシンボリックな大会として位置づけ、下記のとおり開催した。

- 1) 水泳、サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボール、自転車競技、軟式野球、ソフトテニス、ソフトボール、バドミントン、空手道、ボウリング、ゴルフ  
計 13 競技
- 2) 実施日：平成 23 年 9 月 16 日～20 日(5 日間)  
(水泳競技 8 月 27 日・28 日、ゴルフ競技は 9 月 14 日～16 日)
- 3) 会場：石川県各地
- 4) 参加者：7,850 名



自転車競技スタート前の様子



空手道 型の披露

## ウ. シニア・リーダースクール実施事業

将来のスポーツ少年団指導者として期待されるスポーツ少年団青少年リーダーを養成するため、4泊5日の合同研修と通信研修を実施した。

- 1) 集合研修と通信研修
- 2) 実施日：平成23年8月11日～15日(4泊5日)
- 3) 参加者：125名
- 4) 場所：国立中央青少年交流の家
- 5) 内容：次の内容を含む40時間以上の講習・実習  
**【講義】【グループワークトレーニング】**  
**【グループ別実技指導】【係別活動】【早朝活動】**  
**【交歓・交流活動】【テーマ別ディスカッション】**



講義風景



小学生を対象とした指導実践の様子

## エ. 情報誌スポーツジャスト発行事業

少年スポーツ情報誌「スポーツジャスト」を年10回、延401,000部発行。各地域の少年スポーツ活動の実態、また少年スポーツ活動の実践的内容等を掲載した。



Sport JUST 7月号表紙



Sport JUST 9月号表紙

## オ. 日独スポーツ少年団同時交流

### (受入)

7月22日から8月12日までの22日間、ドイツスポーツ少年団員および指導者30名を受け入れ、全国各地においてスポーツ活動やテーマディスカッションをはじめとする研修プログラムを実施した。

### (派遣)

7月20日から8月11日までの23日間、日本スポーツ少年団青少年リーダーおよび指導者75名をドイツに派遣し、ドイツ各地においてスポーツ活動やテーマディスカッションをはじめとする研修プログラムを実施した。



日本団・アーチェリーに挑戦



ドイツ団・書道体験

## カ. スポーツ少年団交流大会事業

全国より団員(小学4年生～高校3年生)、指導者の参加を得て、開催地の特色を生かしスポーツを中心とした野外・文化・学習活動等を実施した。

- 1) 実施日：平成23年8月5日～8日(3泊4日)
- 2) 参加者：351名
- 3) 場所：岐阜県・国立乗鞍青少年交流の家他
- 4) 内容：スポーツ活動(SHIPS活動【走・跳・投の基本的運動】)、文化的活動(開催地の郷土文化の体験)、野外活動(登山等)、交流交歓活動(レクリエーション/キャンプファイヤー等)



キャンプファイヤーの様子



スポーツ(SHIPS)活動の様子

## キ. スポーツ指導者育成事業

### <スポーツリーダー養成講習会>

都道府県体育協会をはじめとする加盟団体等とともに、地域住民のスポーツの生活

化・定着化を促進し、ジュニアアスリートの発掘育成や競技力向上のための基礎資格となるスポーツ指導者「スポーツリーダー」の養成を目的に講習会を全国で実施した。

実施コース数：47都道府県体育協会／218コース実施(参加者：13,109名)



受講生の様子

講義風景

## ク. スポーツ科学研究事業

### 〈高齢者の元気長寿支援プログラム開発事業 第3年次〉

平成22年度までに開発した危険要因別の運動プログラムに「軽度介護者向けの重症化防止プログラム」を加えるべく作業を進めるとともに、これまでの介入研究の成果が継続的に実践され、評価法およびプログラムが地域に根付くための普及方法に関する検討作業を行った。

#### 1) 作業・研究内容：

- ・長期的視点による効果検証作業
- ・軽度介護者向けの重症化防止を企図した身体機能改善プログラムの開発研究
- ・評価法およびプログラムが地域に根づくための普及方法に関する研究

#### 2) 実施期間：

- ・平成23年7月11日～9月10日
- ・平成24年1月10日～2月29日



運動プログラムの講義風景（実践編）

運動プログラムの講義風景（理論編）

## 2. 予想される事業実施効果

### ア. 国民体育大会実施事業

国民体育大会ブロック大会を通じて、競技の水準を高めるとともに、少年から成人にいたる幅広い年齢層の競技者に対して、日々のスポーツ活動の成果を発揮する機会を提供できた。

### イ. 日本スポーツマスターズ実施事業

本大会は、スポーツ愛好者の中で競技志向の高い中・高齢者層を対象としたシンボリックな大会として開催し、スポーツへのチャレンジ意欲の啓発、継続的なスポーツ実践者の増大等、スポーツ文化を豊かに享受する生涯スポーツ社会の実現に寄与した。

### ウ. シニア・リーダースクール実施事業

全国各地域、市区町村におけるスポーツ少年団青少年リーダーの資質を向上させ、リーダーから将来の指導者へと一貫した養成制度のより一層の確立を図ることができた。

### エ. 情報誌スポーツジャスト発行事業

次代を担う子どもたちが豊かなスポーツライフを享受できる「少年スポーツのあり方」に配慮した内容をもって、広く一般の少年スポーツ指導者に対し適切な情報を提供することができた。

### オ. 日独スポーツ少年団同時交流

全国各地において民泊を中心とする受入プログラムを通して、両国青少年の友好親善を深め、国際的な視野を持った青少年リーダーを養成することができ、また、スポーツ少年団国際交流事業のより一層の充実を図ることができた。

### カ. スポーツ少年団交流大会事業

全国から集まったスポーツ少年団員に対し、スポーツを核とした幅広い活動プログラムを提供することにより、スポーツを行う喜びを経験する機会と、団員相互の交流の深める機会を与えることができた。

### キ. スポーツ指導者育成事業

地域のスポーツ愛好者から競技レベルの高い競技者まで様々なスポーツシーンにおいて必要とされる知識や指導力を備えたスポーツ指導者を養成することができた。本会が目的とする「生涯スポーツ社会」の実現に向けて、養成した指導者が中核的な役割を担い、各地域住民のスポーツ活動の定着化・活性化が期待される。

### ク. スポーツ科学研究事業

当初策定した計画のとおり、元気長寿支援システム構築に向けた各種作業を進めることができた。従来型のプログラムを発展的に活用し、今まで本会諸事業で対象とされていなかった年齢層をターゲットとすることで、「生涯スポーツ社会」の実現に貢献する具体的なツールとなることが考えられる。

### 3. 本事業により作成した印刷物

#### イ. 日本スポーツマスターズ実施事業

日本スポーツマスターズ	公式ポスター	2,800部
日本スポーツマスターズ	PRリーフレット	20,700部
日本スポーツマスターズ	総合ガイドブック	2,130部
日本スポーツマスターズ	競技別プログラム	15,100部
日本スポーツマスターズ	競技運営委託業務書類様式	120部
日本スポーツマスターズ	報道要領	235部
日本スポーツマスターズ	大会実施要項（総合）	1,300部
日本スポーツマスターズ	大会実施要項（競技別）	6,040部
日本スポーツマスターズ	大会報告書	950部
日本スポーツマスターズ	賞状	2,460部



日本スポーツマスターズ  
PRリーフレット



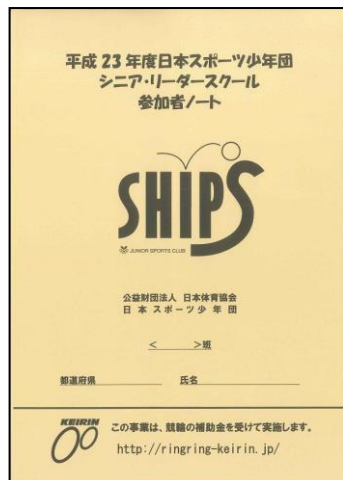
日本スポーツマスターズ  
総合ガイドブック

#### ウ. シニア・リーダーズスクール実施事業

スポーツ少年団リーダーのためのテキストブック	200部
シニア・リーダーズスクール参加者ノート	200部



シニア・リーダーズスクール  
テキストブック



シニア・リーダーズスクール  
参加者ノート

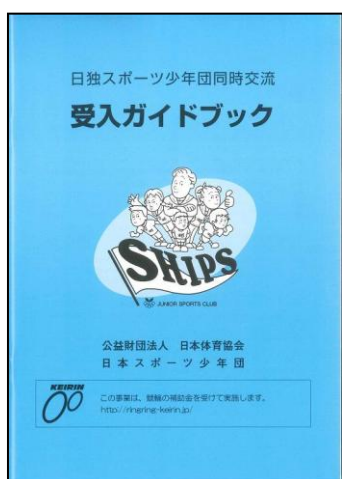
エ. 情報誌スポーツジャスト発行事業

情報誌スポーツジャスト

延401,000部

オ. 日独スポーツ少年団同時交流

日独スポーツ少年団同時交流	受入ガイドブック	3,000部
日独スポーツ少年団同時交流	受入用独文ハンドブック	40部
日独スポーツ少年団同時交流	受入用ステッカー	1,000部
日独スポーツ少年団同時交流	派遣ガイドブック	180部
日独スポーツ少年団同時交流	事前研修会参加者ノート	130部
日独スポーツ少年団同時交流	用語集	930部
日独スポーツ少年団同時交流	派遣用ステッカー	1,000部
日独スポーツ少年団同時交流	報告書	750部



日独スポーツ少年団同時交流  
受入ガイドブック



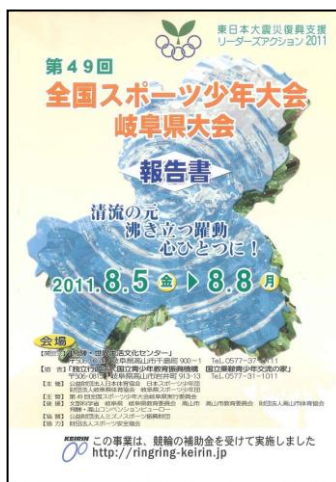
日独スポーツ少年団同時交流  
報告書

カ. スポーツ少年団交流大会事業

全国スポーツ少年大会	大会プログラム	600部
全国スポーツ少年大会	大会マニュアル	220部
全国スポーツ少年大会	大会チラシ	500部
全国スポーツ少年大会	報告書	650部



全国スポーツ少年大会  
大会マニュアル



全国スポーツ少年大会  
報告書

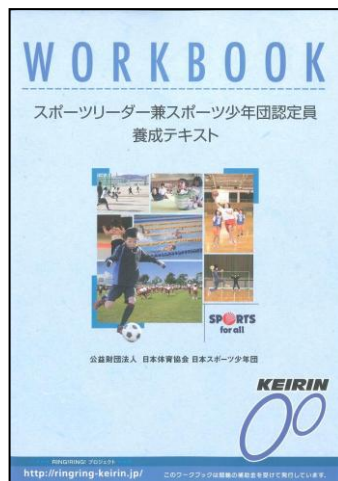
#### キ. スポーツ指導者育成事業

スポーツリーダー養成講習会テキスト・ワークブック 19,350部

スポーツリーダー兼認定員認定証 21,000部



スポーツリーダー養成講習会  
テキスト

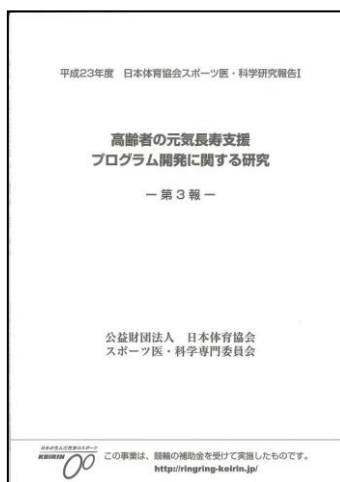


スポーツリーダー養成講習会  
ワークブック

#### ク. スポーツ科学研究事業

研究報告書－第3報－

400部



高齢者の元気長寿支援プログラム  
開発に関する研究-第3報-

#### 4. 事業内容についての問い合わせ

団体名：公益財団法人 日本体育協会

住所：150-8050

東京都渋谷区神南1-1-1

代表者名：会長 張 富士夫(チョウ フジオ)

担当部署：財務部財務会計課(ザイムブザイムカイケイカ)

担当者名：関谷 卓也(セキヤ タクヤ)

電話番号：03-3481-2207

F A X：03-3481-2284

E-mail：[sekiya-t@japan-sports.or.jp](mailto:sekiya-t@japan-sports.or.jp)

U R L：<http://www.japan-sports.or.jp/>